

「司法のインフラ」とも言われる弁護士ブログ、裁判官6000人以上の「経歴」を独占公開

唐澤 萌里：東洋経済 記者

2025/11/06 6:50

+

著者フォロー

🔖

ブックマーク

🖨

印刷

A+

拡大

f

✕

n

B!

山中理司（やまなか・まさし）／林弘法律事務所。1978年生まれ。2005年京都大学法学部卒業、06年日本国弁護士登録。16年に自身のホームページを開設。翌年からブログでの発信活動を開始。

決定版「ベスト弁護士2025」。本特集では変革を担う弁護士のトップランナーたちに迫った。

裁判所や行政機関に対して情報公開請求を続け、開示された文章をブログで公開する。山中理司弁護士の地道な取り組みが、法曹関係者の間で注目を集めている。

法曹関係者が「司法のインフラ」とまで呼ぶブログがある。山中理司弁護士が運営するブログだ。2017年にブログを開始、記事は7933本、PDF等のファイル数は2万3567（25年10月17日時点）、累計閲覧数は約2000万件に達する。

裁判官6000人以上の経歴を掲載

この閲覧数は司法関係情報としては特筆すべきものだ。どのような情報を発信し、なぜ法曹界でかくも重宝されているのだろうか。

弁護士山中理司のブログ

私のブログ内をキーワード検索できます。

Count per Day

現在の記事の閲覧数:	196628
現在オンライン中の人数:	40
総閲覧数:	20092114
今日の閲覧数:	9874
昨日の閲覧数:	18096
先週の閲覧数:	118144
月別閲覧数:	58352
カウント開始日:	2017年8月10日

過去24時間の人気記事

トップページ

BI 3 Like 8 Post Pocket

目次

第1 総論（住所、電話番号等）

第2 公文書に関する日弁連の立場等

1 公文書に関する日弁連の立場

2 図書館の自由に関する宣言

3 最高裁大法廷平成元年3月8日判決

4 個人情報保護法

5 刑法230条の2（公共の利害に関する場合の特例）

6 官民データ活用推進基本法

第3 開示文書の利用目的は一切問われないこと等

1 開示文書の利用目的は一切問われないこと

2 Internet Archiveが裁判所からどのような許可を得ているかが分かる文書は存在しないこと等

3 国有財産法上は、金銭的価値が顕在化したものだけが管理されていること等

4 裁判官の生年月日を開示すべきと判断するに至った経緯が分かる文書等

山中理司弁護士が運営するブログ

記事の内容は、最高裁の公文書公開や法律実務の解説など多岐にわたるが、中でも閲覧数が圧倒的に多いのが「裁判官の経歴」だ。

このブログは、1947年の司法修習制度開始以降、簡易裁判所判事を除くすべての裁判官6000人以上の経歴を掲載する。裁判官の経歴をここまで網羅した情報源は他に存在しない。「裁判官は独立して職権を行使できる立場にある。どのような経歴であるかは広く知られるべき」（山中氏）。裁判官の不祥事が起きると、ブログへのアクセスが目立って増える。

裁判を起こす場合、弁護士は選べても裁判官は選べない。「裁判官ガチャ」という言葉があるように、一般市民にとってどんな裁判官が裁判を担当するかは重大な関心事になる。にもかかわらず、一般市民が裁判官の情報を取得するのは容易ではない。だからこそ、ブログの情報が重宝される。裁判官の情報には定年退官予定日も含まれるため、今後の人事の動向などを予測するうえでも参考にされる。

地道な情報開示請求を継続

当初、ブログは弁護士業務の営業を意識していたというが、今では情報公開文書の公表及びこれに基づく記事が主たる内容になっている。

山中氏はこれまで裁判所や行政機関に対して情報開示請求を地道に続けてきた。弁護士業務に役立てる目的もあるが、世間の関心のありそうなことを意識して裁判所等の文書を取得することもある。その成果がブログに結実しているというわけだ。

もっとも裁判所は情報開示に積極的というわけではない。例えば、最高裁判所の職員配置図について、これまでは大部分が開示されてきたが、「裁判所の事務の適正な遂行に支障を及ぼすおそれがある」ということで不開示情報該当性に関する解釈の変更があり、23年度の職員配置図からはほとんど黒塗り（不開示）で戻ってきているという。「情報公開文書は、誰でも使えた方が世間の役に立つ」（山中氏）。今後も開示請求を続ける構えだ。

ブログで発信されている記事は、司法関係の各種委員会でも共有されている。山中氏の活動が、裁判所や行政機関の透明性の確保に一役買っていることは間違いない。

「東洋経済オンライン」2025年11月6日配信

許諾番号：2025-107

©東洋経済新報社 無断複写転載を禁じます。